

## 消費者余剰と生産者余剰

外部効果のない完全競争市場均衡の供給量は、消費者余剰と生産者余剰の和である社会的総余剰を最大化する。

### I. 消費者余剰

#### A. 一個人，または一家計の消費者余剰

##### 1. 需要曲線の意味

- a. 消費財の限界評価： 追加 1 単位の価値
- b. その追加 1 単位を得るために進んで支払おうとす最大限の価格

##### 2. 限界評価と市場価格の差の総和

#### B. 市場全体の消費者余剰： 個別家計の消費者余剰の市場全体での総和

##### 1. 市場の需要曲線

- a. 個別家計の需要量の変化
- b. 家計数の変化

##### 2. 市場価格水準を表す直線と需要曲線に挟まれる部分の面積

### II. 生産者余剰

#### A. 一企業の生産者余剰

##### 1. 供給曲線（限界費用曲線）の意味

- a. 生産物の追加 1 単位の掛かる追加費用
- b. その追加 1 単位の供給に必要な最小限の収入

##### 2. 市場価格と限界費用の差の総和（収入 - 可変費用 = 利潤 + 固定費用）

#### B. 市場全体の生産者余剰： 個別企業の生産者余剰の市場全体での総和

##### 1. 市場の供給曲線

- a. 個別企業の需要量の変化
- b. 企業数の変化

##### 2. 市場価格水準を表す直線と供給曲線に挟まれる部分の面積

### III. 社会的総余剰とその最大化

#### A. 社会的総余剰の構成要素

1. 消費者余剰の市場全体での総和
2. 生産者余剰の市場全体での総和

#### B. 完全競争市場の均衡での社会的総余剰

1. 均衡点： 需要曲線と供給曲線の交点
2. 社会的総余剰： 需要曲線と供給曲線に挟まれる部分の面積

### IV. 社会的総余剰が最大化されない市場（ミクロ経済学 で学ぶ問題）

#### A. 外部効果のある完全競争市場

#### B. 不完全競争市場

## 参考文献

教科書 . 第 5 章第 3 節 ( 82-83 ページ ) , 第 7 章第 2 節 ( 115-116 ページ ) , 第 9 章第 1 節 ( 131-133 ページ ) .